

＜警察政策ミニフォーラム＞

自動運転をめぐる動向と警察の取組

警察政策研究センター

警察政策研究センターは、令和5年3月7日から同月29日にかけて、（公財）公共政策調査会、警察政策学会及び（一財）警察大学校学友会の後援により、警察政策ミニフォーラム「自動運転をめぐる動向と警察の取組」を特設サイトにおける動画配信（オンデマンド方式）にて開催した。

本フォーラムでは、池内久晃警察庁長官官房参事官（高度道路交通政策担当）による開会挨拶に続き、有識者・実務家5名による講演が行われた。講演者及び講演タイトルは、次のとおりである。

- 前デジタル庁国民向けサービスグループ企画官（現国土交通省港湾局海洋・環境課海洋利用開発室長） 鈴木 崇弘
「自動運転の拡大に向けた政府計画」
- 一般社団法人日本自動車工業会安全技術・政策委員会／自動運転部会副部会長 江川 健一
「自動運転に関わる技術動向」
- 東京大学生産技術研究所教授 中野 公彦
「自動運転に関わる研究 柏の葉での自動運転実証実験の課題と展望」
- 特定非営利法人 ITS Japan 企画グループ 理事（講演時：現常務理事） 白土 良太
「自動運転を取り巻く諸外国の状況」
- 前警察庁交通局交通企画課自動運転企画室長（現警察庁長官官房人事課監察官） 伊藤 健一
「自動運転に関する警察の取組と今後の課題」

以下、開会挨拶及び各講演者の講演内容を掲載する。